



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月14日

東

上場会社名 リックソフト株式会社

上場取引所

コード番号 4429

URL <https://www.ricksoft.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 大貫 浩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 加藤 真理

(TEL) 03-6262-3947

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日～2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	2,840	△1.1	125	△3.3	127	31.2	92	24.8
2026年2月期第1四半期	2,872	40.3	129	△11.9	97	△36.9	74	△35.5

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 100百万円(65.5%) 2026年2月期第1四半期 60百万円(△51.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	20.61	—
2026年2月期第1四半期	16.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	9,871	3,421	34.7
2026年2月期	9,632	3,316	34.4

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 3,421百万円 2026年2月期 3,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,195	12.0	200	△46.7	200	△43.8	160	△39.3	35.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年2月期1Q	4,550,300株	2026年2月期	4,550,300株
② 期末自己株式数	2027年2月期1Q	50,166株	2026年2月期	50,166株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年2月期1Q	4,500,134株	2026年2月期1Q	4,480,134株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策や金利動向を巡る不透明感が継続したものの、企業収益の改善を背景とした設備投資意欲は底堅く、内需を中心とした緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、地政学的リスクの長期化や為替相場の変動など、海外要因による不確実性は依然として高く、引き続き世界経済の動向を注視する必要がある状況にあります。

当社グループが属する情報サービス分野におきましては、深刻な人手不足を背景に、デジタル技術を活用した生産性向上への要請が一段と強まりました。単なる業務効率化にとどまらず、生成AIをはじめとする先進技術の実装を通じた「事業モデルの変革」を目指すDX（デジタル・トランスフォーメーション）の動きが全業種で本格化しております。これにより、クラウド、AI、RPA等の先端技術に対する需要は、極めて堅調に推移いたしました。

このような環境下、当社グループは中長期的な成長を見据えた戦略投資と事業基盤の強化、ならびにグローバル市場でのビジネス拡大に注力してまいりました。

特にグローバル展開におきましては、2026年6月に今後のグローバル展開の拠点の1つとして、東南アジアから米国に至る顧客基盤を持つITコンサルティングファームであるInformation Officer Pte. Ltd.（本社・シンガポール、以下「IO SG社」）との資本業務提携を取締役会で決議いたしました。なお、IO SG社は社名を「Ricksoft Singapore Pte. Ltd.」に変更する予定であり、アジア太平洋地域をはじめとするグローバル市場でのビジネス拡大を加速させていきます。

これらの成長戦略が結実し、2026年3月には英国Financial Times社等が選出する「High-Growth Companies Asia-Pacific 2026（アジア太平洋地域の急成長企業500社）」に8年連続で選出されるなど、市場からも高い評価をいただいております。

また、社内においてもDXの推進や働き方改革による生産性の向上およびコストダウンを図り、情勢に順応した組織体制への変革を推し進めております。今後も全役職員が一丸となり、既存顧客の深耕と新規顧客の獲得による受注拡大に加え、AIおよびDXの推進によるさらなる企業価値の向上を目指してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高は2,840,385千円（前年同期比1.1%減）、営業利益125,644千円（前年同期比3.3%減）、経常利益127,866千円（前年同期比31.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は92,740千円（前年同期比24.8%増）となりました。

なお、当社グループは「ソリューション事業」の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ239,236千円増加し、9,871,897千円（前連結会計年度比2.5%増）となりました。主な要因は、前払費用が527,448千円増加した一方で、売掛金及び契約資産が259,069千円、現金及び預金が37,716千円減少したことによりです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ134,602千円増加し、6,450,835千円（前連結会計年度比2.1%増）となりました。主な要因は、契約負債が509,478千円増加した一方で、買掛金が354,580千円減少したことによりです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ104,634千円増加し、3,421,061千円（前連結会計年度比3.2%増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が92,740千円増加したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の業績につきましては、2026年4月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、業績予想の修正の必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,939,457	3,901,740
売掛金及び契約資産	1,539,584	1,280,515
仕掛品	35,881	40,543
前払費用	3,561,595	4,089,044
その他	118,273	112,010
流動資産合計	9,194,792	9,423,854
固定資産		
有形固定資産	117,085	119,697
無形固定資産	41,153	38,467
投資その他の資産	279,629	289,876
固定資産合計	437,867	448,042
資産合計	9,632,660	9,871,897

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,457,560	1,102,980
未払法人税等	78,920	37,043
契約負債	4,476,630	4,986,108
賞与引当金	69,366	35,006
役員退職慰労引当金	25,000	-
その他	157,743	238,637
流動負債合計	6,265,221	6,399,776
固定負債		
資産除去債務	51,011	51,058
固定負債合計	51,011	51,058
負債合計	6,316,233	6,450,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,431	350,431
資本剰余金	385,431	389,391
利益剰余金	2,606,806	2,699,546
自己株式	△65,155	△65,155
株主資本合計	3,277,514	3,374,214
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	38,913	46,847
その他の包括利益累計額合計	38,913	46,847
純資産合計	3,316,427	3,421,061
負債純資産合計	9,632,660	9,871,897

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	2,872,407	2,840,385
売上原価	2,246,962	2,232,863
売上総利益	625,445	607,521
販売費及び一般管理費	495,469	481,877
営業利益	129,975	125,644
営業外収益		
受取利息	3	4
為替差益	-	1,661
販売奨励金	747	456
その他	146	100
営業外収益合計	897	2,222
営業外費用		
為替差損	33,422	-
営業外費用合計	33,422	-
経常利益	97,450	127,866
税金等調整前四半期純利益	97,450	127,866
法人税、住民税及び事業税	35,906	40,616
法人税等調整額	△12,755	△5,490
法人税等合計	23,150	35,125
四半期純利益	74,300	92,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,300	92,740

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	74,300	92,740
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△13,458	7,934
その他の包括利益合計	△13,458	7,934
四半期包括利益	60,841	100,674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,841	100,674

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループはソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	14,719千円	14,654千円